KOIZUMI

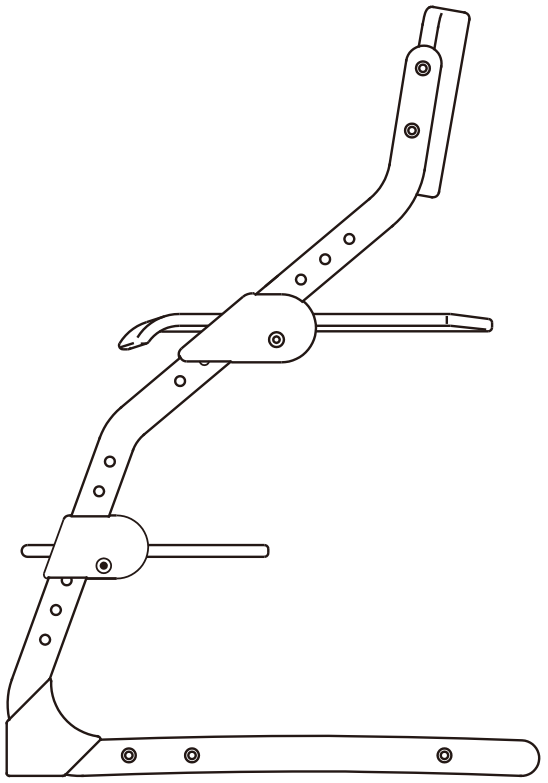
保存用

WIN-TI-281

取扱説明書
（保証書付き）

このたびはコイズミ家具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、お子様の成長に合わせてお使いいただけるユニバーサルチェアです。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

Flextep®



目　次

１安全上のご注意……２
２各部の名称……３
３製品の特性……３
４組立方法……４～７
５ベビーガードの組立方法…８～１１
６高さ調節の方法……１２～１３
７ご使用方法……１４
８お手入れ方法……１５
９点検と修理が必要なとき……１６
10コイズミ家具保証書……１６
11お客様ご相談窓口……１６

ユニバーサルチェア

FLC-201 WH
FLC-202 PK
FLC-203 GR
FLC-204 BL
FLC-205 BK

ベビーガード

FLA-206 SK

この取扱説明書のマークについて　SAFETY INFORMATION

●この説明書には下記のマークを付けています。

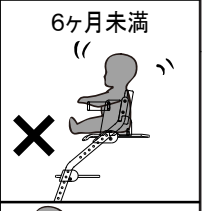
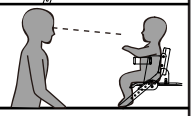
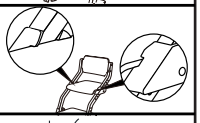
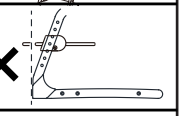
⚠ 拡大損害が予想される事項

⃠ 禁止行為　分解禁止　必ず行う

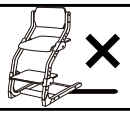
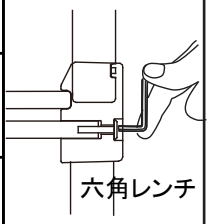
●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

1　安全上のご注意　ご使用の前によくお読みください。

⚠ 警告　死亡や重傷の原因となる。

表示	重要事項	危害・損害	
⃠	●お子様がご自分で座っていられるようになるまでは、ご使用にならないでください。 ※6か月以上のお子様を想定して設計しています。	落下や窒息など、ケガや死亡にいたる原因になります。	
⃠	●乳幼児のお子様からは目を離さないでください。	落下や窒息など、ケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●ベビーガードをご使用になる場合は、必ずベルトをしっかりと固定してご使用ください。	落下や窒息など、ケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●ベビーガードをご使用になる場合は、座板は必ず一番上の位置になるように取付けてください。	落下などケガの原因になります。	
⃠	●ベビーガードのベルトをまたがず、ベルトの片側に両方の足を入れないようにしてください。	落下や胸部圧迫などケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●座板とステップは、グリップパーツでしっかりと挟み込まれている状態でご使用ください。	落下などケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●ステップは、前端が前脚より前に出ないように調整してご使用ください。	転倒などケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●踏み台に使用しないでください。	落下などケガの原因になります。	
⃠	●背板や後ろ側に乗ったり、ぶら下がったりしない。	落下などケガの原因になります。	

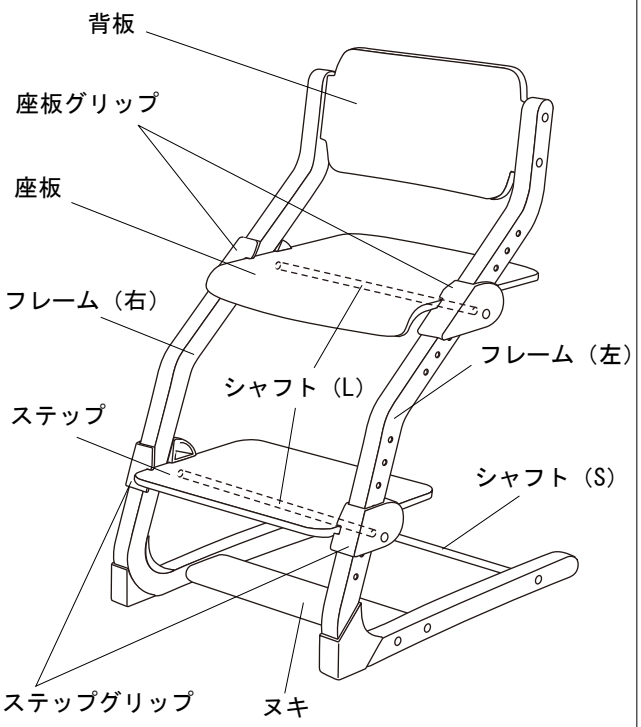
⚠ 注意　ケガや器物破損の原因となる。

表示	重要事項	危害・損害	
⃠	●常に水平な場所でご使用ください。	ケガや器物損傷の原因になります。	
⃠	●すべての部品を正しく取付け、調節してご使用ください。　※詳しくは組立て方法を参照ください。	ケガや器物損傷の原因になります。	
⃠	●固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない。	ケガや器物損傷の原因になります。	
⃠	●定期的に（半年を目安に）ボルトを点検し、緩んでいる場合は締めなおしてください。	ケガや器物損傷の原因になります。	
❗	●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かない。	損傷の原因になります。	
❗	●子供の遊び道具にしない。	ケガや器物損傷の原因になります。	

2　各部の名称

完成図

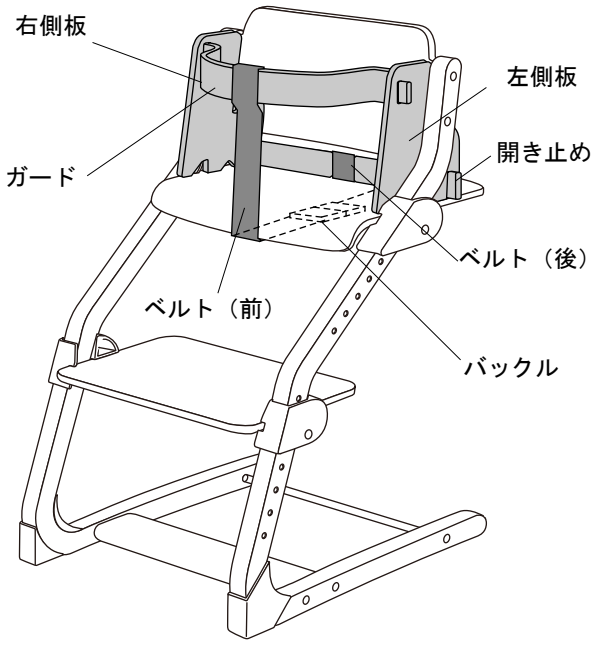
ユニバーサルチェア



■付属部品

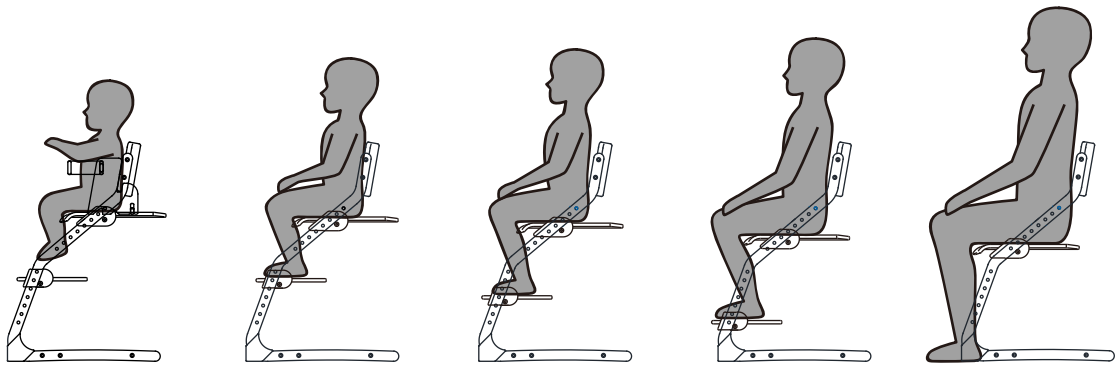
部　品　名	部品品番	数量	姿図
組立ボルト（M6×45mm）	WIN-2RB-645	10本	
組立ボルト小(M6×25mm)	WIN-2RB-625	4本	
丸ナット（M6×φ10mm）	WIN-2MN-613	8個	
丸ナット（同上・予備）	WIN-2MN-613	2個	
六角レンチ	WIN-2RL-670	2本	

※オプション：ベビーガード



3　製品の特性

フレックステップ(R)は、幼児から大人まで、年齢や期間を選ばず、ずっと使える機能とデザインを両立したユニバーサルチェアです。
ジョイントパーツ（グリップ）で座板とステップを挟み込む構造によって、年齢に適した高さにセットでき、さらに3次元積層合板による座板のデザインで、幼児から大人まで快適な座り心地を提供します。



6ヶ月～1歳6ヶ月	2歳～	5歳～	12歳～	～おとな
組立方法(P5～P9)	組立方法(P5～P7)			

4　組立方法

＜組み立ての前に＞

●この商品はお子様が使用されるチェアですので、組み立ての手順にしたがって、
しっかりと確実に組み立てしてください。

❗	●手順にしたがいしっかり、確実に組み立てる。	ケガや器物損傷の原因になります。

＜組立前の準備＞

●本製品の組み立てにあたり、＋ドライバーと付属の六角レンチを用意ください。
※ネジ穴を傷めるおそれがあるので、適切な大きさの道具で作業する。

❗	●組み立てや移動の際は、床に段ボールなどの保護材を敷いて作業する。	器物損傷の原因になります。
❗	●他の部分にネジ穴をあけるなどの行為は、絶対にしない。	器物損傷の原因になります。

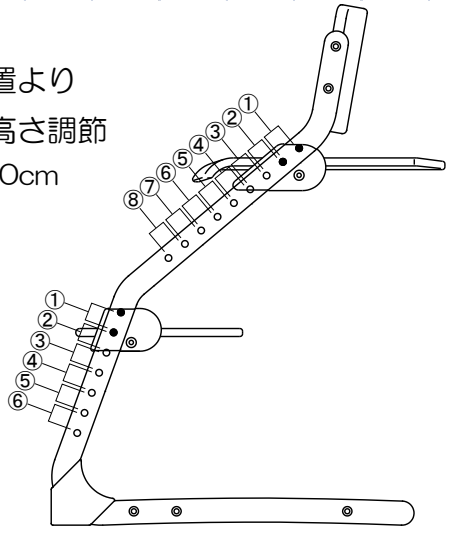
●ご使用になる年齢や身長に合わせ、下表を参考にして、座板とステップの位置を
お選びいただき、組み立てしてください。

■高さ設定表

年　齢		6ヶ月	1歳6ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳～	12歳～	15歳～	成人
種　類	JIS	－	－	0号		1号		2号		3号		4号	5号	6号
標準身長(参考)	cm	65	80	90		105		120		135		150	165	175
Flextep 座面	高さmm	545		525		505		485		465		445	425	405
Flextep 座面	上からの位置	①		②		③		④		⑤		⑥	⑦	⑧
Flextep ステップ	高さmm	適応外(脚が着かない)		295		265	235	205	175	145		－	－	－
Flextep ステップ	上からの位置	①		①		②	③	④	⑤	⑥		はずす	はずす	無し

座面：①～⑧の位置より
約２ｃｍピッチで高さ調節
※奥行きは5cm～10cm
の範囲で調節

ステップ：①～⑥の位置より
約３ｃｍピッチで高さ調節

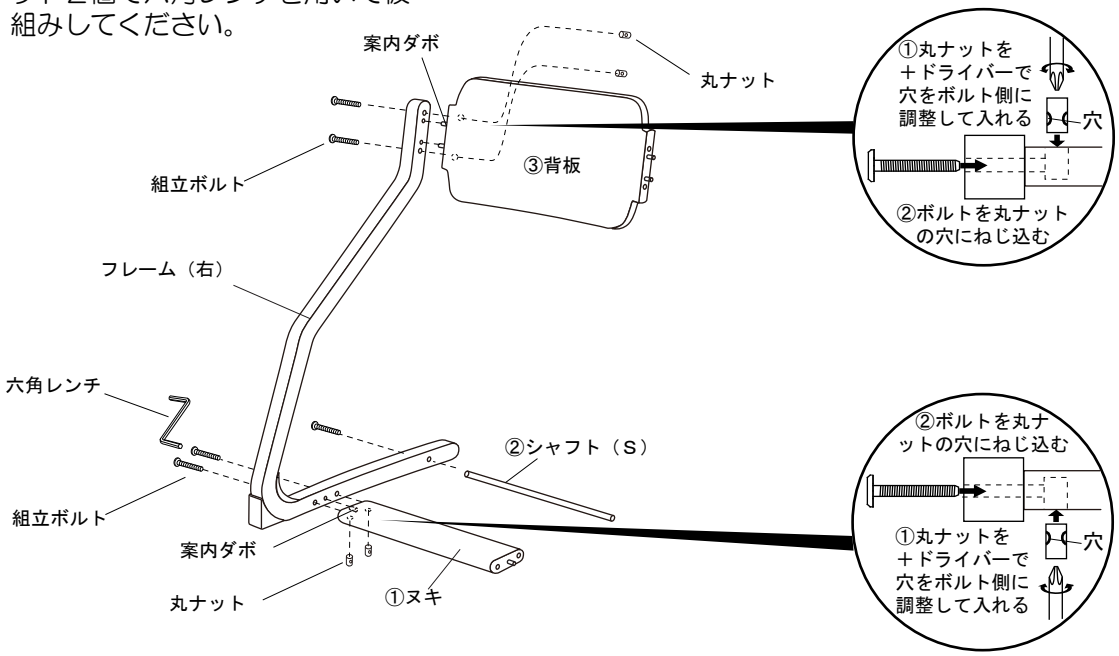


4　組立方法（ユニバーサルチェア）

(1)フレームの組立１　❗ フレーム(右)の方向に注意してください。

①フレーム(右)にヌキの案内ダボを差し込み、組立ボルト２本と丸ナット２個で六角レンチを用いて仮組みしてください。

②シャフト(S)を組立ボルト1本で仮組みしてください。



③フレーム(右)に背板の案内ダボを差し込み、組立ボルト２本と丸ナット２個で六角レンチを用いて仮組みしてください。

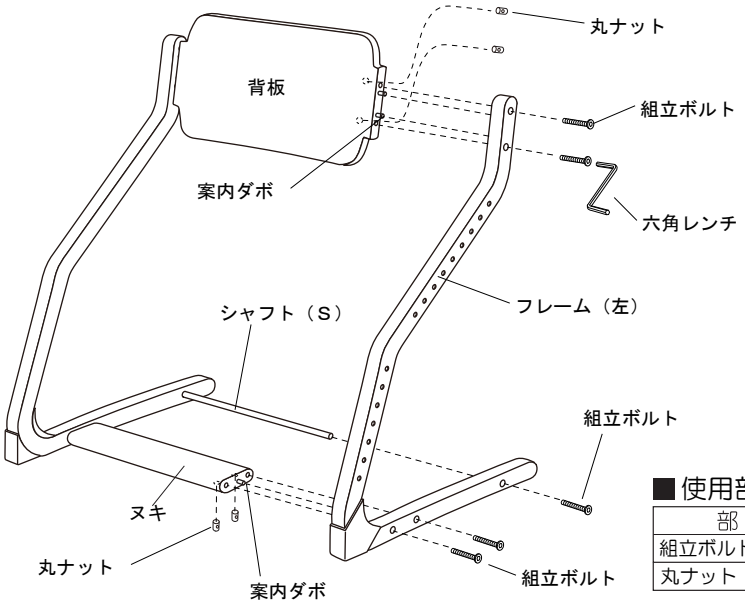
■使用部品

部　品　名	部品品番	数量
組立ボルト（M6×45mm）	WIN-2RB-645	5本
丸ナット（M6×φ10mm）	WIN-2MN-613	4個

(2)フレームの組立２

①組みあがった背板、ヌキの案内ダボにフレーム(左)をはめ込み、組立ボルト４本と丸ナット４個で仮組みしてください。

②シャフト(S)に組立ボルト1本で仮組みしてください。



■使用部品

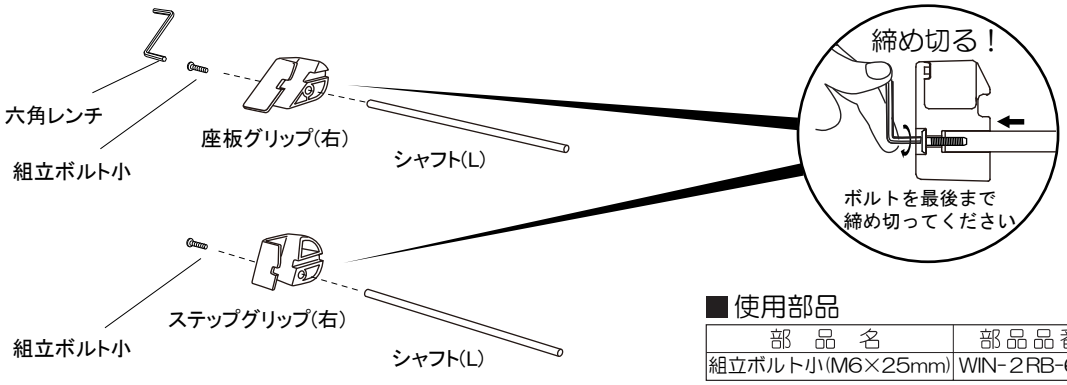
部　品　名	部品品番	数量
組立ボルト（M6×45mm）	WIN-2RB-645	5本
丸ナット（M6×φ10mm）	WIN-2MN-613	4個

4　組立方法（ユニバーサルチェア）

(3)座板グリップ、ステップグリップの組み立て

①座板グリップ(右)の丸穴にシャフト(L)を差し込み、組立ボルト小 1本を六角レンチで取り付けてください。

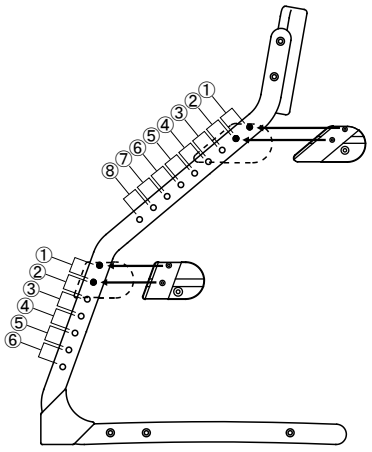
②シートグリップ(右)の丸穴にシャフト(L)を差し込み、組立ボルト小 1本を六角レンチで取り付けてください。



■使用部品

部　品　名	部品品番	数量
組立ボルト小(M6×25mm)	WIN-2RB-625	2本

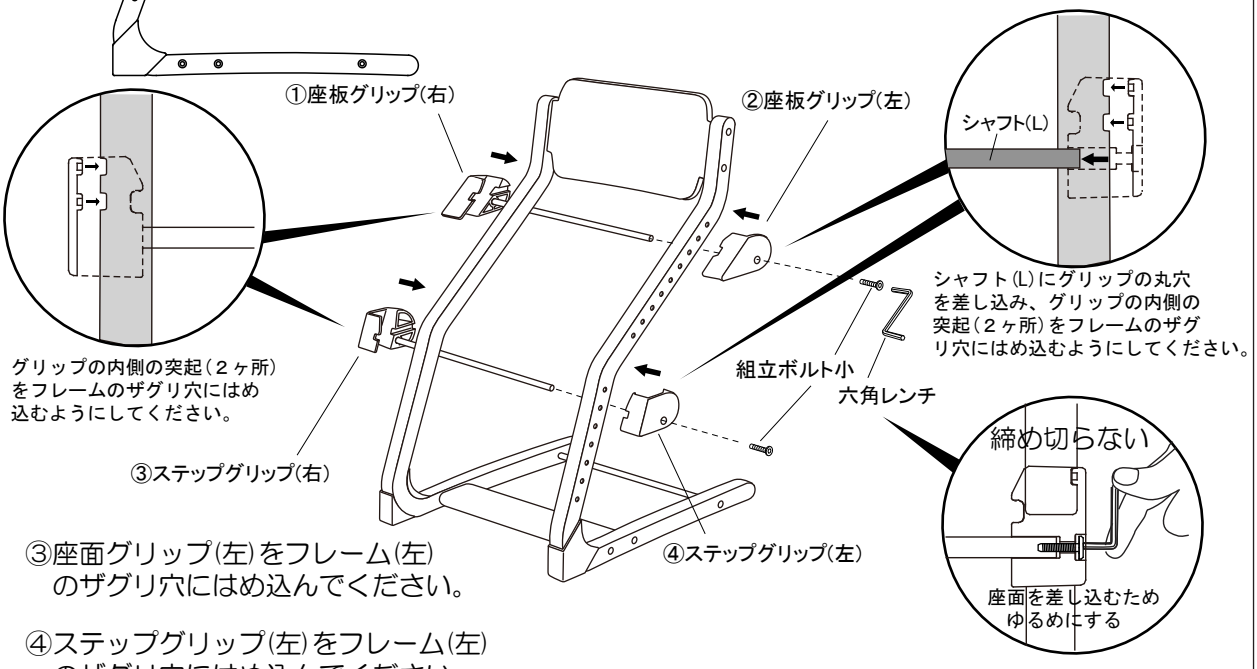
(4)座板グリップとステップグリップのフレームへの取付け



P4の高さ設定表を参照し、座面とステップの高さをお選びいただき、左図の①～の番号の高さを決め、下図の手順でそれぞれのクリップを取付けしてください。

①座板グリップ(右)をフレーム(右)のザグリ穴にはめ込んでください。

②座板グリップ(左)をフレーム(左)のザグリ穴にはめ込んでください。



③座面グリップ(左)をフレーム(左)のザグリ穴にはめ込んでください。

④ステップグリップ(左)をフレーム(左)のザグリ穴にはめ込んでください。

⑤それぞれのグリップの丸穴より組立ボルト2本を六角レンチで仮締めしてください。

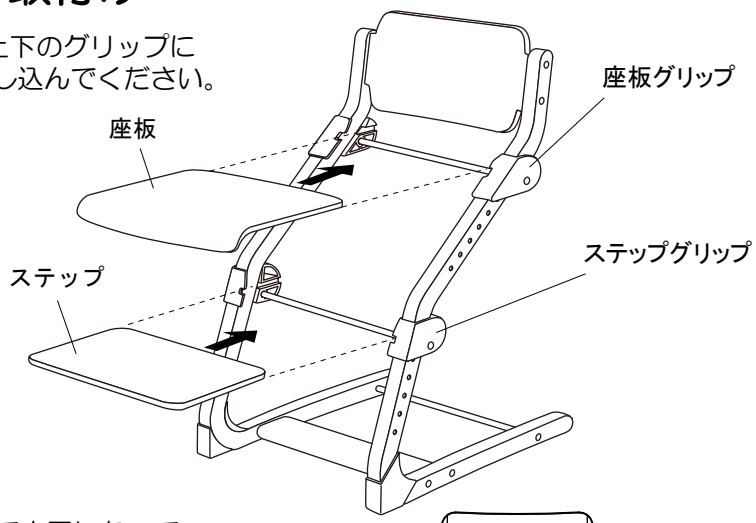
■使用部品

部　品　名	部品品番	数量
組立ボルト小(M6×25mm)	WIN-2RB-625	2本

4　組立方法（ユニバーサルチェア）

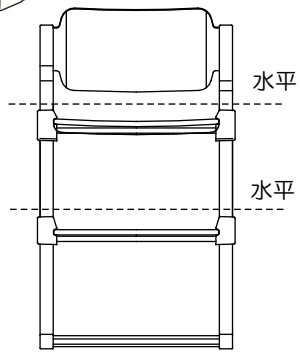
(5)座板とステップの取付け

①(4)で組み上げたフレームの上下のグリップに
座板とステップを前側より差し込んでください。



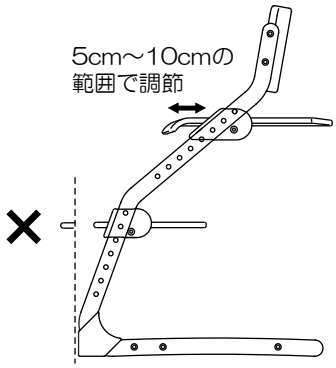
> ベビーガードをご使用の場合は、このページの座板の取付けをせず、Ｐ８のベビーガードの組立方法に進んでください。

②座板とステップが正面から見て水平になっていることを確認してください。
水平になっていない場合は、P6の(4)にもどって、グリップを付け直してください。



> 水平が出ていないまま組み立てると
> →ケガや器物破損などの原因になります。

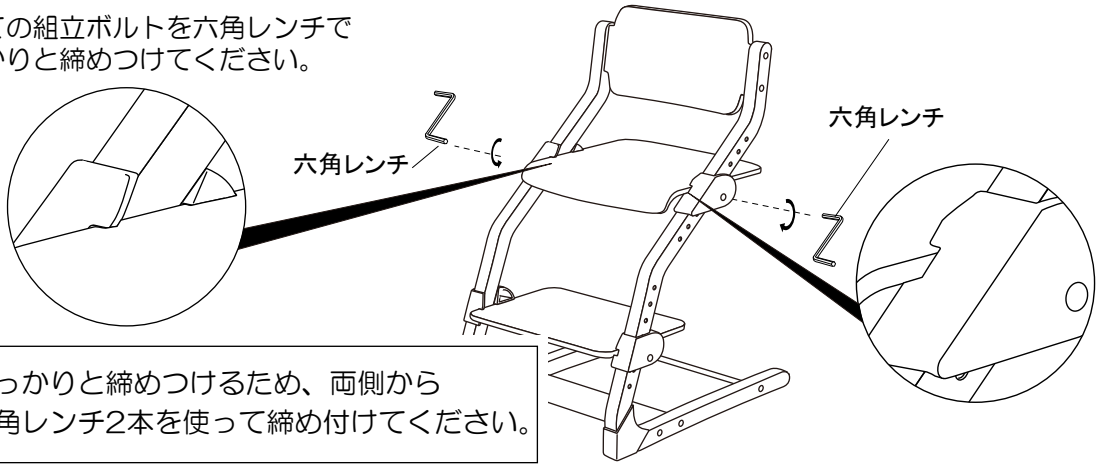
③座板とステップの奥行きを調整してください。
※座面はP4の①～⑧の各高さで、5cm～10cmで調整してください。



> ステップは、前端が前脚より前に出ないように調整してご使用ください。
> →転倒などケガや重大事故の原因になります。

(6)組立ボルトの締め付け

すべての組立ボルトを六角レンチで
しっかりと締めつけてください。

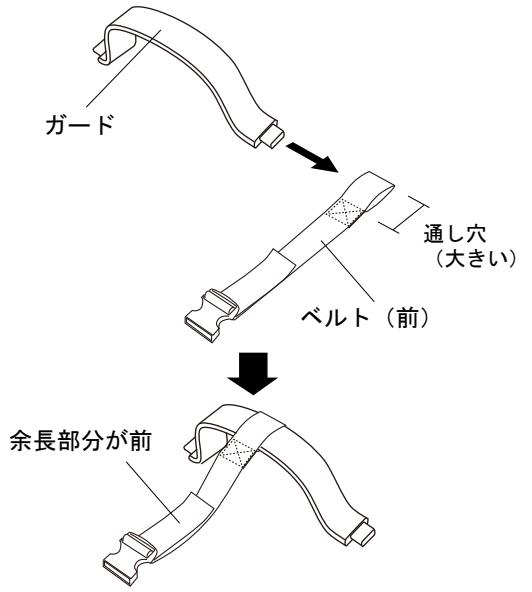


> しっかりと締めつけるため、両側から
> 六角レンチ2本を使って締め付けてください。

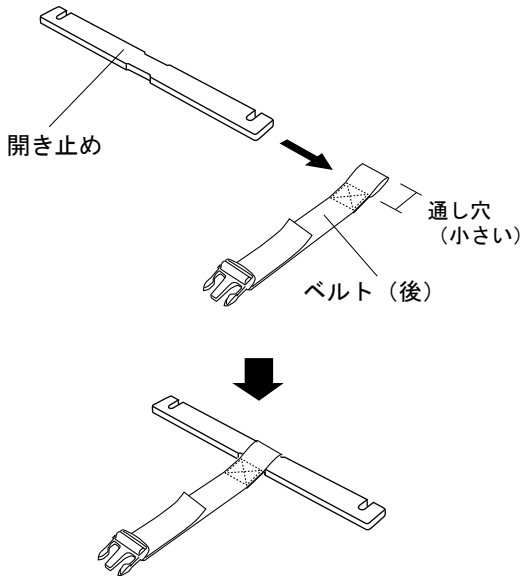
5　ベビーガードの組立方法

(1)ベルトの取付け

①ガードをベルト(前)の通し穴に差し込んでください。



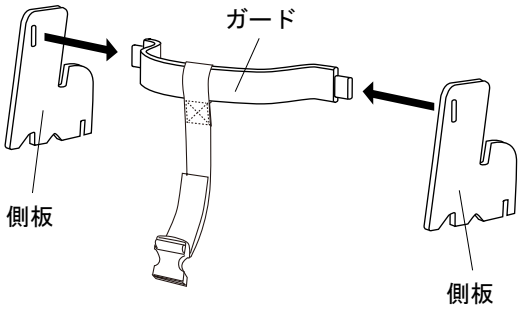
②開き止めをベルト(後)の通し穴に差し込んでください。



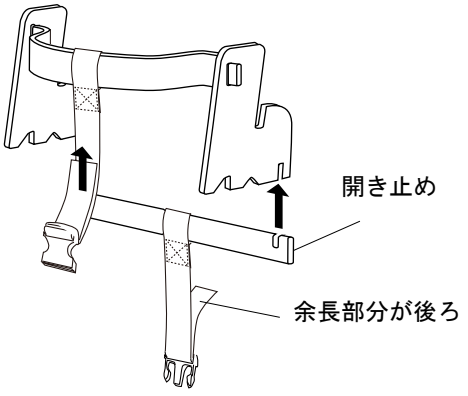
ベルトの余長部分の方向に注意してください。

(2)ベビーガードの仮組み

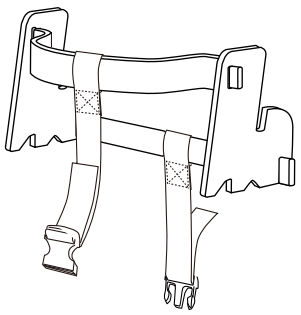
①ガードの左右に側板を取り付けてください。



②側板の後ろの溝に開き止めを下側から差し込んでください。



ベルトの余長部分の方向に注意してください。



ベビーガードの仮組み完成形

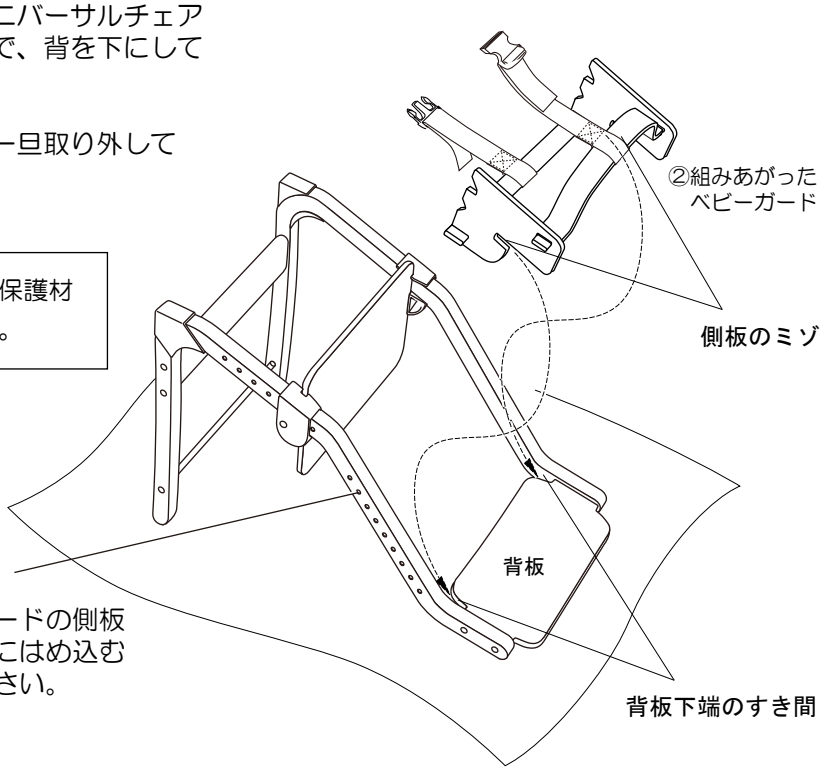
5　ベビーガードの組立方法

(3)ユニバーサルチェアの準備とベビーガードのセット

①Ｐ５～７で組み立てしたユニバーサルチェアを座板を取付けしない状態で、背を下にして寝かせておいてください。

※座板が付いている場合は、一旦取り外してください。

> ❗ 床に段ボールや毛布などの保護材を敷いて作業してください。



②Ｐ８で組み立てたベビーガードの側板の溝を背板の下端のすき間にはめ込むようにしてセットしてください。

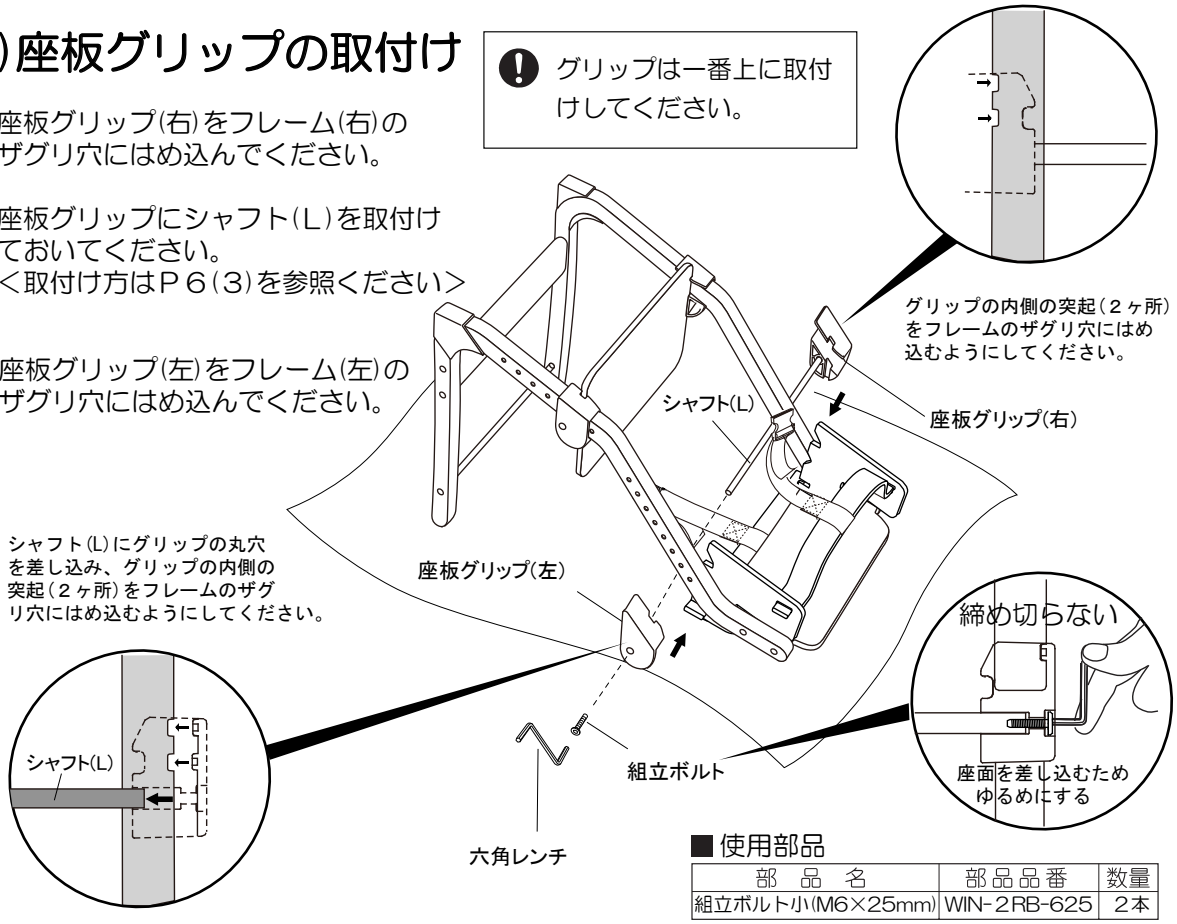
(4)座板グリップの取付け

> ❗ グリップは一番上に取付けしてください。

①座板グリップ(右)をフレーム(右)のザグリ穴にはめ込んでください。

※座板グリップにシャフト(L)を取付けておいてください。
<取付け方はＰ６(3)を参照ください>

②座板グリップ(左)をフレーム(左)のザグリ穴にはめ込んでください。



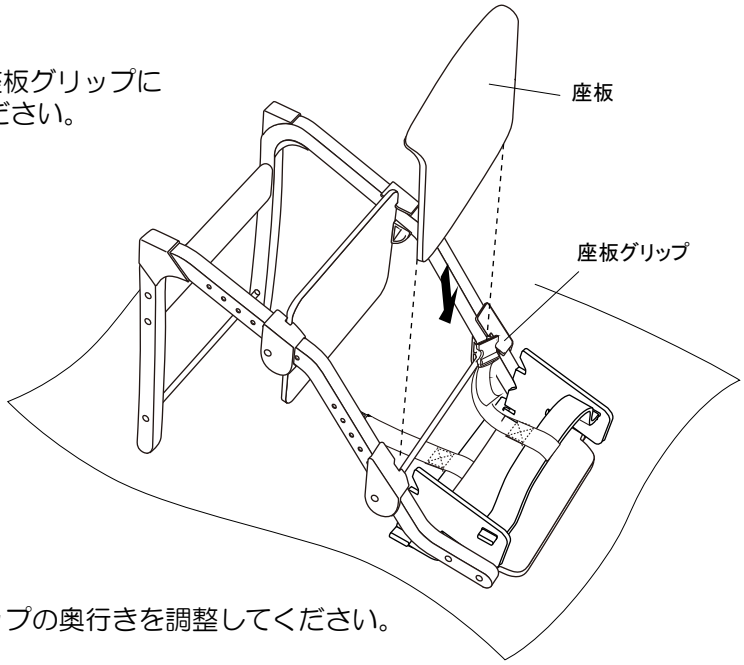
■使用部品

部　品　名	部品品番	数量
組立ボルト小(M6×25mm)	WIN-2RB-625	2本

5　ベビーガードの組立方法

(5)座板の取付け

①(4)で組み上げたフレームの座板グリップに
座板を上側より差し込んでください。

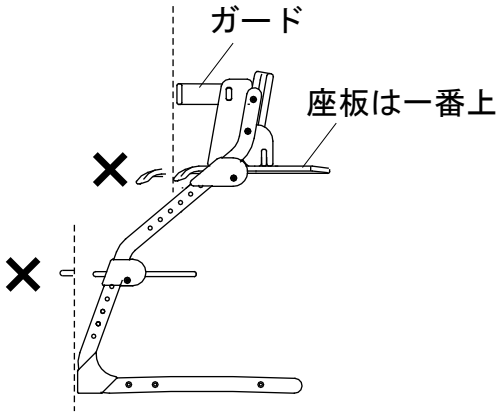


②チェアを起こし、座板とステップの奥行きを調整してください。

> 座板は一番上にセットされているかを
> 確認してください。

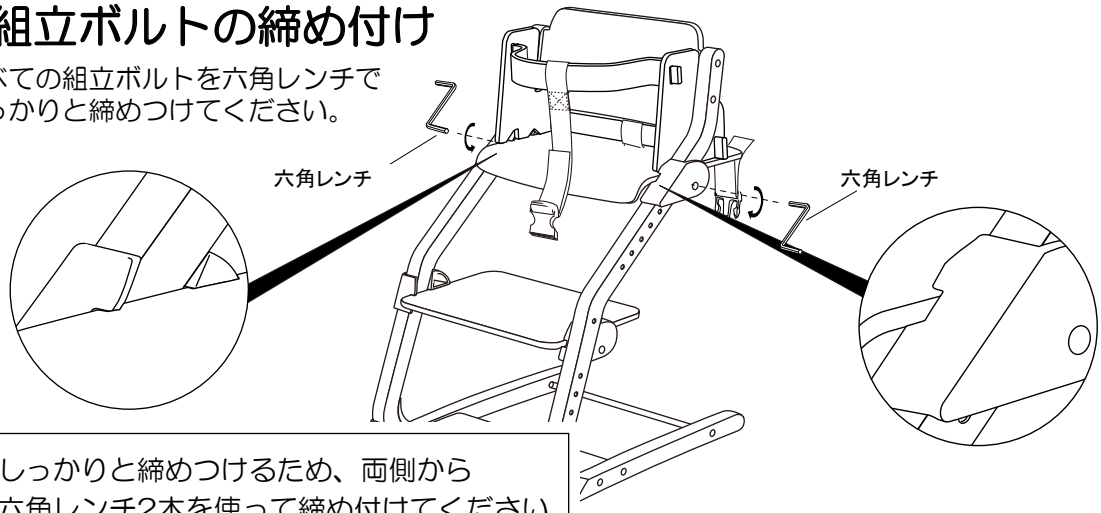
> 座板は、ガードより余り飛び出さない
> ように調整してご使用ください。
> →ベルトの締め付けに問題が起こり、ケガ
> などの原因になります。

> ステップは、前端が前脚より前に出ない
> ように調整してご使用ください。
> →転倒などケガや重大事故の原因になり
> ます。



(6)組立ボルトの締め付け

すべての組立ボルトを六角レンチで
しっかりと締めつけてください。

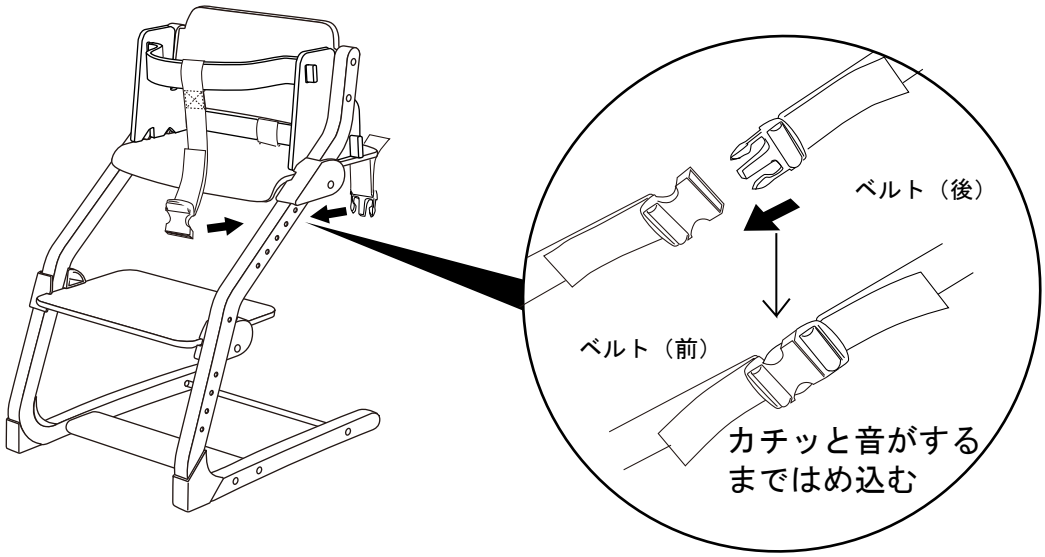


> しっかりと締めつけるため、両側から
> 六角レンチ2本を使って締め付けてください。

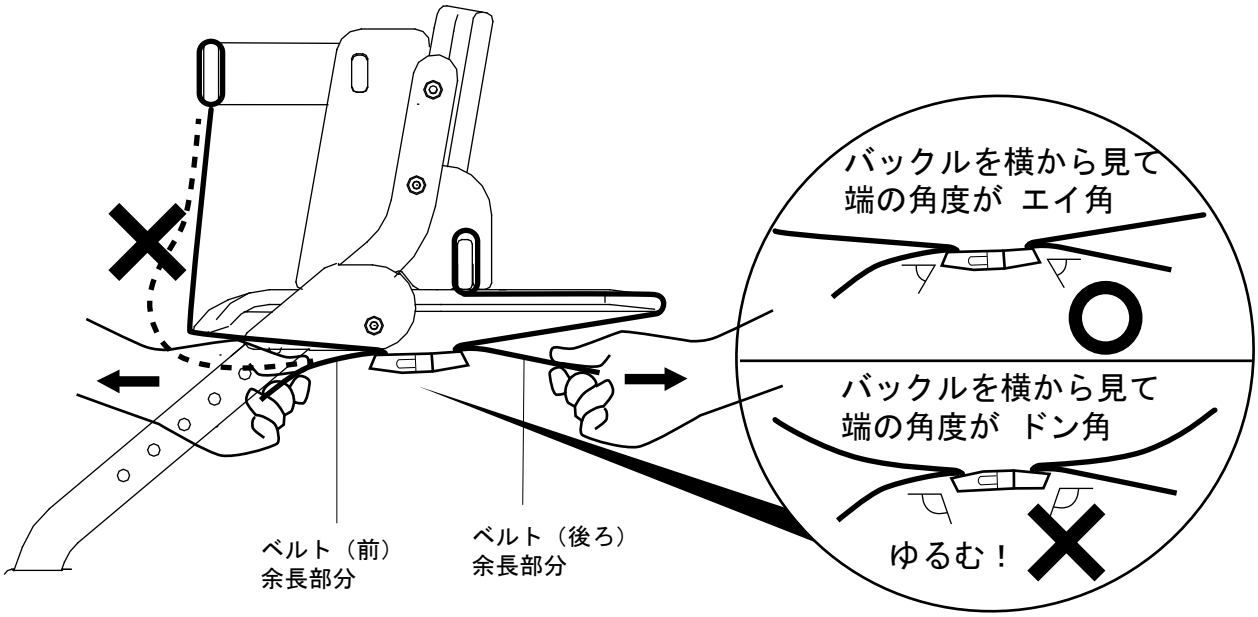
5　ベビーガードの組立方法

(7)ベルトの締め付け

①ベルト(前)とベルト(後)のバックルを座板の裏側でジョイントしてください。



②ジョイントしたベルトの前後の余長部分を前後に引っ張り、
ベルトのたるみがないように固定してください。



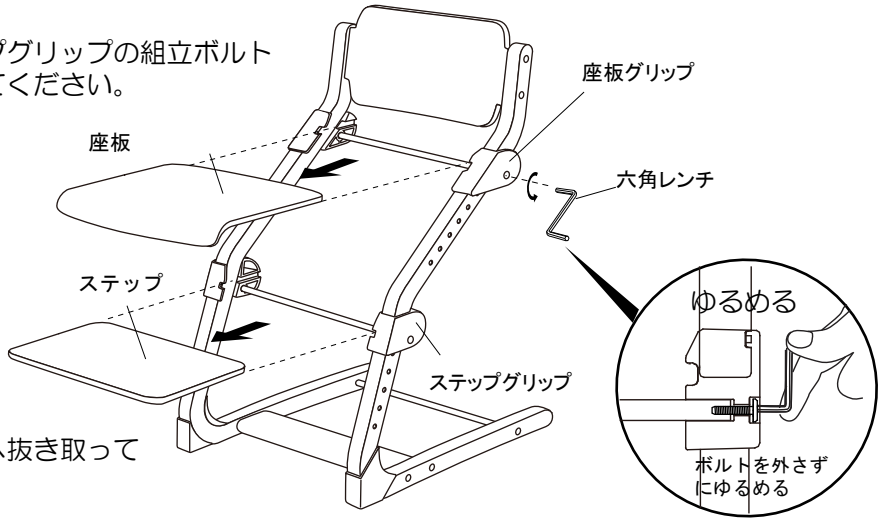
ベルトは、かならずたるみのないようにしっかりと前後に引っ張り、
締め付けてご使用ください。
→ベルトの締め付けが甘いと、落下や窒息などケガや重大事故の原因となります。

バックルの向きが正しい向きと反対になっていないか確認してください。
＜右の拡大図を参照いただき、バックルの横から見た形を確認ください。＞
→正しい向きになっていないと、ベルトのゆるみにつながり、
落下や窒息などケガヤ重大事故の原因となります。
※正しくない場合は、ベルトの通し方を逆向きに通し直して正しい向きにしてください。

6　高さ調節の方法

(1)座板、ステップの取外し

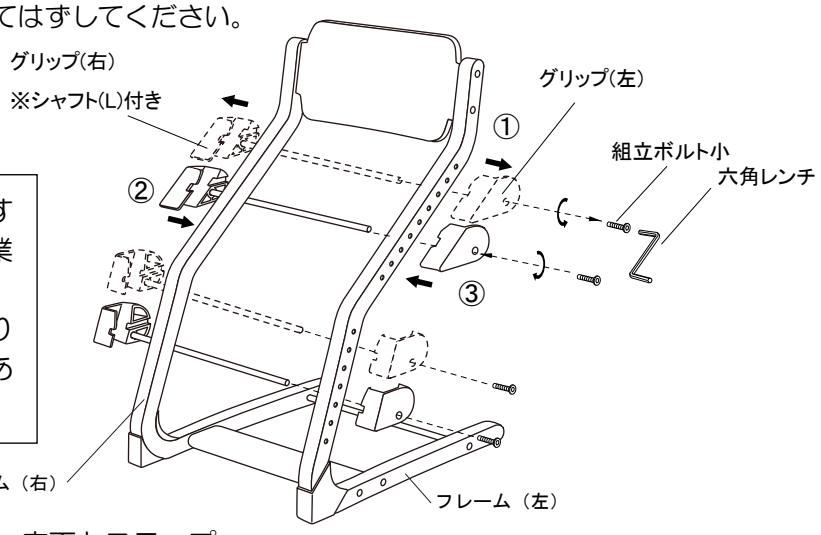
①座板グリップ、ステップグリップの組立ボルトを六角レンチでゆるめてください。



②座板、ステップを前方へ抜き取ってください。

(2)座板グリップとステップグリップの付け替え

①グリップ(左)の組立ボルト小を六角レンチでゆるめてはずし、グリップ(左)とシャフト(L)の付いたままのグリップ(右)を左右に開いてはずしてください。

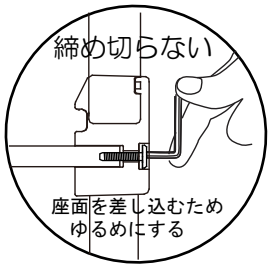


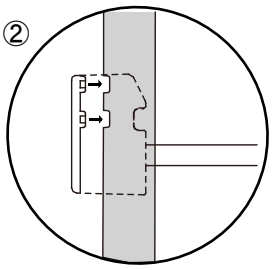
> ❗ グリップを開いてはずす際には、ゆっくりと作業をおこなってください。
> →シャフトが落下したり器物破損のおそれがあります。

②P4の高さ設定表を参照し、座面とステップの高さをお選びいただき、グリップ(右)をフレーム(右)のザグリ穴にはめ込んでください。

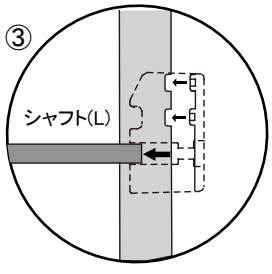
③グリップ(左)をシャフト(L)に差込みながら、フレーム(左)のザグリ穴にはめ込んでください。

④グリップの丸穴より組立ボルト小を六角レンチで仮締めしてください。





グリップの内側の突起（２ヶ所）をフレームのザグリ穴にはめ込むようにしてください。

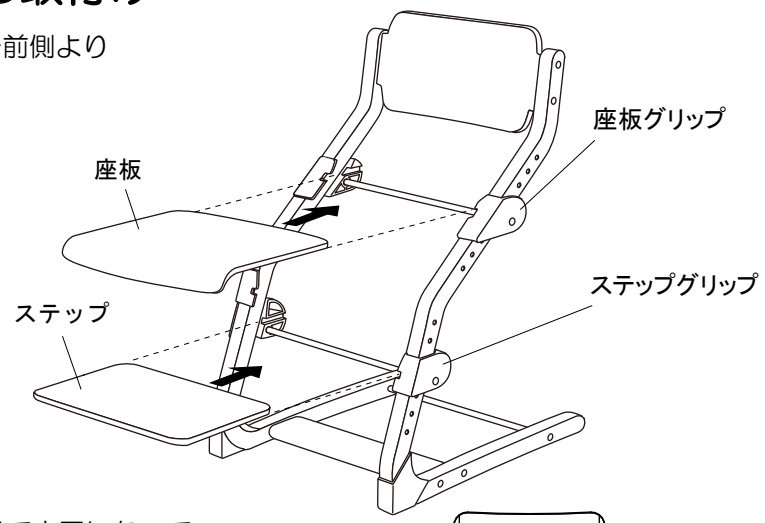


シャフト(L)にグリップの丸穴を差し込み、グリップの内側の突起（２ヶ所）をフレームのザグリ穴にはめ込むようにしてください。

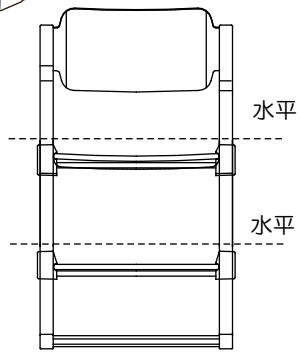
6　高さ調節の方法

(3)座板とステップの取付け

①グリップに座板、ステップを前側より
差し込んでください。

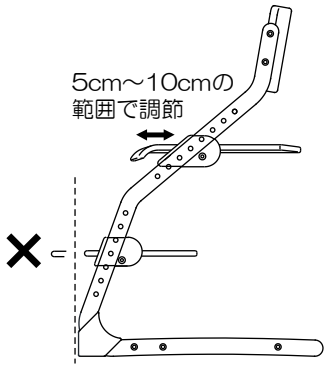


②座板とステップが正面から見て水平になって
いることを確認してください。
水平になっていない場合は、P12の(2)に
もどって、グリップを付け直してください。



> ❗ 水平が出ていないまま組み立てると
> →ケガや器物破損などの原因になります。

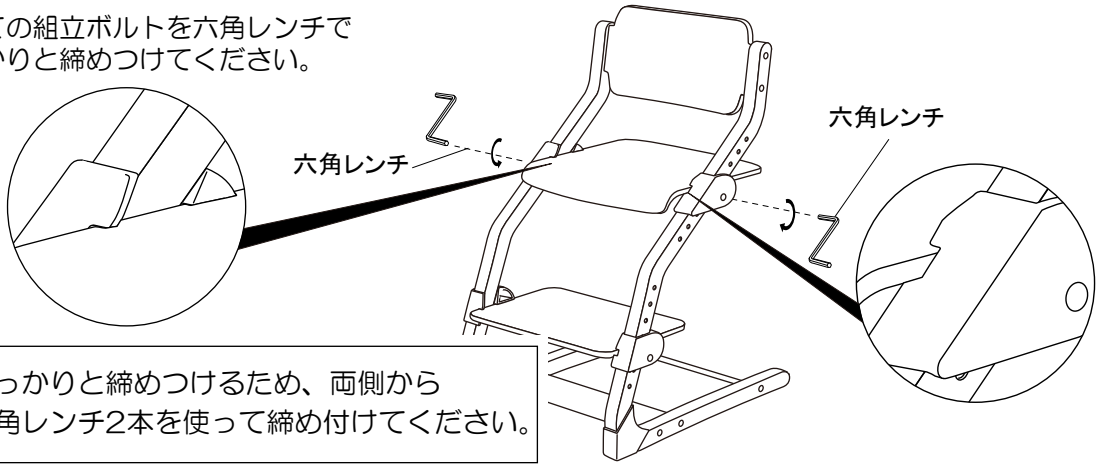
③座板とステップの奥行きを調整してください。
※座面はP4の①～⑧の各高さで、5cm～10cmの
出しろの範囲で調整してください。



> ❗ ステップは、前端が前脚より前に出ない
> ように調整してご使用ください。
> →転倒などケガや重大事故の原因になり
> ます。

(4)組立ボルトの締め付け

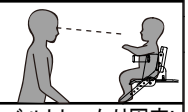
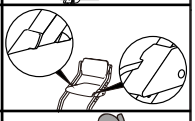
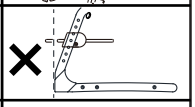
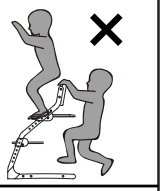
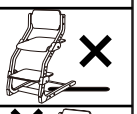
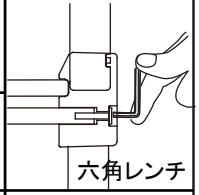
すべての組立ボルトを六角レンチで
しっかりと締めつけてください。



> ❗ しっかりと締めつけるため、両側から
> 六角レンチ2本を使って締め付けてください。

7　ご使用方法

●ご使用にあたって安全にお使いいただくために、下表の注意事項をよくお読みいただき、ご使用ください。
●ベビーガードを取り外すときは、P8～１１のベビーガードの組立方法を参照いただき、逆の手順で取り外してください。
●異常と思われる場合は、ただちにご使用を中止して、お買い求めの販売店、または弊社お客様相談室へお問い合わせいただき、安全確認いただいた後、ご使用を再開してください。

⚠ 警告　死亡や重傷の原因となる。			
表示	重要事項	危害・損害	
⃠	●乳幼児のお子様からは目を離さないでください。	落下や窒息など、ケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●ベビーガードをご使用になる場合は、必ずベルトをしっかりと固定してご使用ください。	落下や窒息など、ケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●座板とステップは、グリップパーツでしっかりと挟み込まれている状態でご使用ください。	落下などケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●ベビーガードのベルトをまたがず、ベルトの片側に両方の足を入れないようにしてください	落下や胸部圧迫などケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●ステップは、前端が前脚より前に出ないように調整してご使用ください。	転倒などケガや重大事故の原因になります。	
⃠	●踏み台に使用しないでください。	落下などケガの原因になります。	
⃠	●背板や後ろ側に乗ったり、ぶら下がったりしない。	落下などケガの原因になります。	
⚠ 注意　ケガや器物破損の原因となる。			
表示	重要事項	危害・損害	
⃠	●常に水平な場所でご使用ください。	ケガや器物損傷の原因になります。	
⃠	●ストーブやファンヒーターなど火気や高熱を発する機器の近くでは使用しないでください。	火災や器物損傷の原因になります。	
⃠	●固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない。	ケガや器物損傷の原因になります。	
⃠	●定期的に(例えば半年毎に)ボルトを点検し、緩んでいる場合は締めなおしてください。	ケガや器物損傷の原因になります。	
❗	●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かない。	損傷の原因になります。	
❗	●子供の遊び道具にしない。	ケガや器物損傷の原因になります。	

8　お手入れ方法

●かたく絞った布等で汚れをふき取ります。
●ひどい汚れは薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ります。

⚠ 注意　ケガや器物破損の原因となる。			
表示	重要事項	危害・損害	
⃠	●シンナー・ベンジン等でふいたり、殺虫剤をかけたりしない。	器物損傷の原因になります。	

MEMO

9　点検と修理が必要なとき

1　より安全にご使用いただくために次のような異常があったときは お買い上げの販売店もしくは弊社お客様相談室にご相談ください。

・ボルト類をしっかりと締め付けてもがたつく
・ベビーガードのベルトがすぐにゆるくなる、あるいはゆるみやすい
・虫害(虫食いや虫の木食い音)を発見・発覚したとき

2　取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店もしくは弊社お客様相談室にご相談ください。

無断転用を禁ず
(社)日本家具産業振興会
☎03-3261-2805

10　コイズミ家具保証書

品番	FLC-201 WH, -202 PK, -203 GR, -204 BL, -205 BK FLA-206 SK
お客様	お名前
	ご住所　〒 電話番号（　　）　　—
お買い上げ日	販売店名･住所･電話番号
年　月　日	
保証期間(お買い上げ日より)	
3ヶ年	

＊ご販売店様へ
必ず全項目をご記入のうえ
お客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

コイズミファニテック株式会社
〒557-0063
大阪市西成区南津守2丁目1番30号
TEL　06(6658)7382

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記の相談窓口へご連絡ください。
2．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3．本書は日本国内においてのみ有効です。
4．本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

11　お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号　☎06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

平成24年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）